

テーマ	総合原価計算（純粋先入先出法）
-----	-----------------

1. 次の資料に基づき、(1) 平均法、(2) 修正先入先出法、(3) 純粋先入先出法によって、当月の完成品総合原価と完成品単位原価、月末仕掛品原価を計算しなさい。

当月の生産データおよび原価データは次のとおりである。

〔生産データ〕

月初仕掛品	40 個	(50%)
当月投入	260 個	
合計	300 個	
月末仕掛品	50 個	(60%)
完成品	250 個	

※（ ）内は加工進捗度を示している。

※材料はすべて始点で投入している。

〔原価データ〕

	直接材料費	加工費	合計
月初仕掛品原価	¥7,200	¥7,700	¥14,900
当月製造費用	¥54,600	¥52,780	¥107,380

- (1) 平均法

完成品総合原価	円
完成品単位原価	円
月末仕掛品原価	円

- (2) 修正先入先出法

完成品総合原価	円
完成品単位原価	円
月末仕掛品原価	円

- (3) 純粋先入先出法

完成品総合原価 (月初仕掛品完成分)	円
完成品単位原価 (月初仕掛品完成分)	円
完成品総合原価 (当月投入完成分)	円
完成品単位原価 (当月投入完成分)	円
月末仕掛品原価	円